

**製品名: RMP ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17252**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	56kDa

**抗原情報**

遺伝子名	URI1 URI1; C19orf2; NNX3; PPP1R19; RMP; URI; Unconventional prefoldin RPB5 interactor 1;
別名	Protein NNX3; Protein phosphatase 1 regulatory subunit 19; RNA polymerase II subunit 5-mediating protein; RPB5-mediating protein
遺伝子 ID	8725.0
SwissProt ID	O94763
免疫原	抗血清はヒト RMP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 415-464

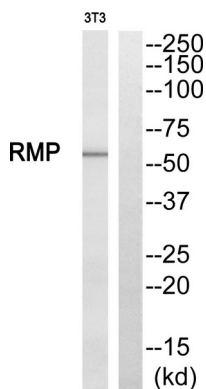
**背景**

この遺伝子は、分子シャペロンであるプレフォールディングファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は足場タンパク質として機能し、RNA ポリメラーゼ II サブユニット RPB5 との相互作用を介して、ユビキチン化および転写に関与しています。この遺伝子は、卵巣がんや肝細胞がんを含む複数の悪性腫瘍において関与している可能性があります。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されており、この遺伝子の擬似遺伝子は 22 番染色体長腕に位置する。[RefSeq 提供、2011 年 11 月]、機能: 転写因子 (PFD) および転写とユビキチン化に関与するタンパク質を含むプレフォールディング様複合体を組み立てることができる足場タンパク質と考えられる。類似性: RNA ポリメラーゼ II サブユニット 5 媒介タンパク質ファミリーに属する。サブユニット: PFD2、POLR2E/RPB5、TIP48、TIP49、および URI を含む URI 複合体の構成要素。POLR2E/RPB5 および LRPPRC と相互作用する。組織特異性: 普遍的。

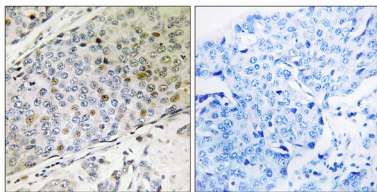
## 研究分野

神経科学; 感覚系; 視覚系; 神経科学; 発達

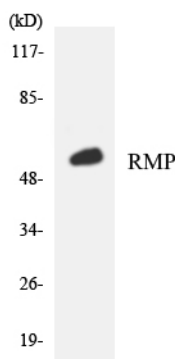
## 画像データ



RMP 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは RMP ペプチドでブロッキングされている。



RMP 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右レーンは RMP ペプチドでブロッキングされている。



RMP 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。